

2023年5月30日

各位

会社名	株式会社エクサウィザーズ
代表者名	代表取締役社長 春田 真 (コード番号：4259 東証グロース)
問合せ先	コーポレート統括部長 前川 智明 (Tel: 03-6453-0510)

日鉄ソリューションズ株式会社との業務提携のお知らせ

当社は、AIの利活用により、日本企業全体の生産性向上のためのサービスやプロダクト提供を通じて、社会課題の解決を目指しております。当社は本日開催の臨時経営会議において、日鉄ソリューションズ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：玉置 和彦、以下、「NSSOL」といいます。）との間に、業務提携に関する基本合意書（以下、「本業務提携」といいます。）を締結することにつき決議し、同日付で締結しましたので、下記の通りお知らせいたします。

本業務提携を通じて、両社顧客のDX推進及びexaBase Studioローンチに向けた販売・提供強化に向けた包括的なパートナーシップを構築し、中長期的に両社は更に協業・連携を拡大し、両社事業の拡大と日本企業全体の生産性向上という社会課題の解決に向けて邁進してまいります。

記

1. 業務提携の背景

当社は、2022年5月11日に、AI/DX（デジタルトランスフォーメーション）ソフトウェアを顧客が内製し、運営することを可能にする開発環境「exaBase Studio」を発表しました。幅広い産業での実用ユースケース、導入に向けてのノウハウが格納されたexaBase上で管理される当社保有のAIモデルに加え、外部のモデルや内製で開発したモデルも含めて自由に統合し、効率的なAIソフトウェアの設計・開発環境の構築を、今年度のローンチに向けて推進しております。

一方、NSSOLは「ITを通じた社会課題の解決」をサステナビリティ重要課題のひとつと設定し、「ファーストDXパートナー」というビジョンの下、顧客と深い関係性を築き、顧客のITシステムを支えるとともに、顧客ビジネスの将来像を語り、その実現に向けて挑戦・伴走し、顧客のDX進展に深く貢献することを目指しています。

具体的には、多くの日本企業のAI活用および定着、利用拡大において成功に導くパートナーとして、AIによるデータ分析や数値予測を業務活用できる機械学習プラットフォームのDataRobot社（米国）より、世界No.1の販売代理店として「Top Reseller Partner Award WorldWide」を受賞（2023年4月）、またデータ分析プラットフォームのTalend社（米国）より、パートナーエコシステムの成長に最も貢献した企業として「Innovative Partner of the Year (APAC) 2022」を受賞（2023年1月）する等の実績を有しております。

上記背景の中、両社においてexaBase Studioの販売・提供や顧客のDX推進のコンサルティングを通じた対応領域

の拡大、実行力の強化について、目指す将来や両社事業の拡大に向けた取り組みに関して協議し、業務提携の合意に至りました。

2. 業務提携の概要

今回の業務提携により、NSSOL 及び当社は、両社の有する顧客基盤や営業戦略、顧客業務に関するドメイン知見、デジタル及び AI 領域における技術力及び事業開発力並びに人材育成ノウハウを相互に活かし、主に以下の取り組みを行ってまいります。

1. exaBase Studio を中心とした営業連携による、両社の提供サービスの補完
2. NSSOL による当社プロダクト（exaBase DX アセスメント&ラーニング等）の販売代理
3. 当社の AI プラットフォーム事業を通じた、NSSOL 顧客に対する DX 推進のコンサルティングや、事業開発サービスの提供等

両社顧客の DX 推進や生産性の向上に向けた、exaBase Studio を中心とした包括的なパートナーシップの締結を行い、また中長期的に両社は更に協業・連携を拡大し、両社事業の拡大と日本企業全体の生産性向上という社会課題の解決に向けて邁進してまいります。

3. 相手先の概要（2023 年 4 月 1 日時点）

(1) 名称	日鉄ソリューションズ株式会社																	
(2) 所在地	東京都港区虎ノ門一丁目 17 番1 号																	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 玉置 和彦																	
(4) 事業内容	経営及びシステムに関するコンサルテーション 情報システムに関する企画・設計・開発・構築・運用・保守及び管理 情報システムに関するソフトウェア及びハードウェアの開発・製造並びに販売及び賃貸 IT を用いたアウトソーシングサービスその他各種サービス																	
(5) 資本金	12,952 百万円																	
(6) 設立年月日	1980 年10 月1 日																	
(7) 大株主及び持株比率 (2023 年 3 月 31 日 現在)	<table border="0"> <tr> <td>日本製鉄株式会社</td> <td style="text-align: right;">63.42%</td> </tr> <tr> <td>日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)</td> <td style="text-align: right;">6.23%</td> </tr> <tr> <td>ジーピーモルガンチェースバンク385632</td> <td style="text-align: right;">4.03%</td> </tr> <tr> <td>株式会社日本カストディ銀行(信託口)</td> <td style="text-align: right;">3.32%</td> </tr> <tr> <td>日鉄ソリューションズ社員持株会</td> <td style="text-align: right;">2.24%</td> </tr> <tr> <td>ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー505001</td> <td style="text-align: right;">1.55%</td> </tr> <tr> <td>UBS AG LONDON A/C IPB SEGREGATED CLIENT ACCOUNT</td> <td style="text-align: right;">0.89%</td> </tr> <tr> <td>MSIP CLIENT SECURITIES</td> <td style="text-align: right;">0.73%</td> </tr> </table>		日本製鉄株式会社	63.42%	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	6.23%	ジーピーモルガンチェースバンク385632	4.03%	株式会社日本カストディ銀行(信託口)	3.32%	日鉄ソリューションズ社員持株会	2.24%	ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー505001	1.55%	UBS AG LONDON A/C IPB SEGREGATED CLIENT ACCOUNT	0.89%	MSIP CLIENT SECURITIES	0.73%
日本製鉄株式会社	63.42%																	
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	6.23%																	
ジーピーモルガンチェースバンク385632	4.03%																	
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	3.32%																	
日鉄ソリューションズ社員持株会	2.24%																	
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー505001	1.55%																	
UBS AG LONDON A/C IPB SEGREGATED CLIENT ACCOUNT	0.89%																	
MSIP CLIENT SECURITIES	0.73%																	
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。																
	人的関係	該当事項はありません。																
	取引関係	当社と当該会社との間には、営業上の取引があります。																
	関連当事者への該当状況	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。																

(9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態				
決算期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	
純資産	186,128百万円	203,429百万円	207,800百万円	
総資産	272,223百万円	296,790百万円	319,908百万円	
1株当たり純資産	1,965.32円	2,149.59円	2,191.60円	
売上高	251,992百万円	270,332百万円	291,688百万円	
営業利益	24,549百万円	29,815百万円	31,738百万円	
経常利益	25,101百万円	30,811百万円	32,101百万円	
親会社株主に帰属する当期純利益	16,982百万円	19,977百万円	22,000百万円	

※2023年3月期第1四半期連結会計期間より、従来の日本基準に替えて国際財務報告基準（IFRS）を適用しているため、2023年3月期についてはIFRSの連結財政状態を記載。同年の経常利益については税引前利益を記載。

4. 本業務提携の日程

(1) 臨時経営会議決議日	2023年5月30日
(2) 業務提携契約締結日	2023年5月30日
(3) 業務提携開始日	2023年6月1日

5. 今後の見通し

本業務提携が当社の当期業績に与える影響は現在精査中ですが、中長期的には当社の企業価値向上に資するものと考えております。今後、適時開示の必要性が生じた場合には速やかに開示いたします。

(参考) 当期連結業績予想（2023年5月11日公表分）及び前期連結実績

(百万円)

	連結売上高	連結営業利益
当期連結業績予想（2024年3月期）	7,000	△370
前期連結実績（2023年3月期）	5,591	△378

以上